

テーマ

1、 塩尻ブランドの活かし方

1) 塩尻自慢、ブランドと思うもの

- ・名所、地場産品等 奈良井宿、平出遺跡、ワインとワイナリー、平沢漆器、レタス、そば（そば切り発祥の地）、山賊焼き、
- ・自然景観 北アルプス穂高岳、田園風景
- ・交通の利便性 東京・名古屋方面への交通の便
- ・文化施設 図書館が充実、レザンホールが良い

2) 十分PR出来ているか、こうしたいと思う点

- ・良い所の「宝」に市民が気付くことが大事（地域の人達がブランドとっていない）
- ・ワインを飲んで好きになってもらう
- ・通過地点でなく来訪客をとどめる
- ・駅から1時間以内での観光地を
- ・馬刺しを信州の特産品としてPR（PRが真面目過ぎて、地味）

3) 知名度の向上、ブランドを生かすためにできること

- ・レストランを地場産品の活用で
- ・新たなブランドづくり
- ・塩尻のおいしい水を販売又はイベント時に記念品として配る
- ・話題性を考え物語を作る

2、 子育て日本一について

1) 塩尻の子育て環境で良いと思うこと

- ・ウッドスタート、ブックスタートが良い（特色ある支援事業）
- ・施設の充実 子供支援センターの雨の日利用できありがたい。
- ・えんぱーくで特に多くの学生が真剣に勉強をしている。

2) こうなら良い、もっとこうしたい

- ・出産施設は無いが近隣にあるので、その後のケアはOK
- ・保育士の増と待遇の改善
- ・学校（小・中）支援員の増を

3) 子育て環境の向上と若者支援できること

- ・若者、青少年支援に力を入れて、若者の就業支援に力を
- ・発達障害者への支援を
- ・子供支援は乳幼児だけでなく、上の子供達にも目を向けて
- ・親が人任せにならないよう、皆で親を支援する。
- ・ひきこもりにならないような施策を、1人でも多く社会に送り出せるように、将来納税義務を果たしていただきたい。